

教育研究データ			
1. 氏名	加藤 豊		
2. 生年月	1983 年 3 月		
3. 取得学位	博士（医学）／学士（医学）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2024 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	① 「病理学」、「病理病態学Ⅰ」、「病理病態学Ⅱ」、「病態栄養生理学」、「人間栄養学特論Ⅲ」、「人間栄養学特論Ⅳ」、「人間栄養学特論Ⅴ」、「からだと健康」の講義資料を Teams やユニバーサルパスポートで事前に配信し、聴講しやすい講義を心がけている。 ② 管理栄養士国家試験必修科目においては、国家試験を意識した期末試験を実施し、国家試験対策となるよう心がけている。 ③ 「卒業研究」では、学生と頻回にミーティングを行うことで、研究がスムーズに進捗するよう心がけている。	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の 年月	発行所
① 日本臨牀増刊 原発性免疫不全症候群－最新の疾患分類と新規疾患を中心に－ IRF9 欠損症（加藤ら）	共著	2020 年 12 月	日本臨牀社
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の 年月	掲載紙および巻/号，頁
① Achaete-scute family bHLH transcription factor 2 activation promotes hepatoblastoma progression. (Kato <i>et al.</i>)	共著	2024 年 3 月	Cancer Science, 115(3):847-858
② Pirarubicin Combination Low-Dose Chemotherapy for Early Infantile Stage MS Neuroblastoma: Case Report.	共著	2023 年 5 月	Children., 10(5):871

(Kato <i>et al.</i>)			
③ Recombinant human soluble thrombomodulin and danaparoid combination anticoagulant therapy for disseminated intravascular coagulation in a child with streptococcal toxic shock syndrome: A case report. (Kato <i>et al.</i>)	共著	2022 年 10 月	Experimental and Therapeutic Medicine., 24(6):714
④ Achaete-scute family bHLH transcription factor 2 activation promotes hepatoblastoma progression. 論文紹介 (加藤 豊)	単著		広島文教食物栄養研究会誌, 第 42 号, 2-3
⑤ 脳性麻痺児の停留精巣に発生した精巣捻転症の 1 例 (中野ら)	共著	2020 年 2 月	厚生連尾道総合病院医報, 73(2) 巻, 103-105
⑥ 外傷により圧可変式シャントバルブ破損をきたした 1 小児例 (磯部ら)	共著	2019 年 12 月	厚生連尾道総合病院医報, 29 巻, 13-16
⑦ 当院における肺炎球菌ワクチン接種導入前後での侵襲性肺炎球菌感染症についての検討 (平野ら)	共著	2017 年 3 月	市立豊中病院医学雑誌, 17 巻, 29-31
⑧ 呼吸障害出現前に発見された左肺動脈右肺動脈起始症の早期新生児例 (中村ら)	共著	2016 年 3 月	市立豊中病院医学雑誌, 16 巻, 15-18
(3) 研究・作品発表	発表の年月		発表学会等
① ACHAETE-SCUTE FAMILY BHLH TRANSCRIPTION FACTOR 2 ACTIVATION PROMOTES HEPATOBLASTOMA PROGRESSION (Kato <i>et al.</i>)	2024 年 10 月		SIOP 2024 (56 TH CONGRESS OF INTERNATIONAL SOCIETY OF PAEDIATRIC ONCOLOGY)
② 低酸素のがん微小環境は肝芽腫の進行を促進する Hypoxic tumor microenvironment	2024 年 12 月		第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会

promotes hepatoblastoma progression (Kato <i>et al.</i>)		
③ 乳児期早期ステージ神経芽腫に対するピラルビシン併用低用量化学療法：症例報告 Pirarubicin combination low-dose chemotherapy for early infantile stage MS neuroblastoma: case report (Kato <i>et al.</i>)	2024 年 10 月	第 62 回日本癌治療学会学術集会
④ DIC に対しダナパロイド併用により軽快した小児劇症型溶血性レンサ球菌感染症の 1 例（加藤ら）	2019 年 11 月	第 89 回日本感染症学会西日本地方会学術集会
⑤ 重症先天性好中球減少症 16 例に対して有効であった骨髄移植（西村ら）	2019 年 4 月	第 122 回日本小児科学会
⑥ 思春期・若年成人（AYA）世代のがん医療の現状～広島大学病院での取り組み（川口ら）	2018 年 11 月	第 70 回中国四国小児科学会
⑦ 四肢の麻痺で発症し緊急の治療介入が必要であった悪性リンパ腫（森下ら）	2018 年 6 月	第 171 回日本小児科学会広島地方会
⑧ 治療介入後、経過良好であった原発部位、病期の異なる 1 歳未満の神経芽腫 2 例（加藤ら）	2018 年 3 月	第 31 回近畿小児科学会
⑨ 治療介入後、経過良好であった原発部位、病期の異なる 1 歳未満の神経芽腫 2 例（加藤ら）	2018 年 2 月	第 40 回近畿小児血液・がん研究会
⑩ 右視力低下を契機に診断された Sinonasal Undifferentiated Carcinoma (SNUC) の 9 歳女児例（三浦ら）	2017 年 8 月	第 71 回小児がんカンファレンス
⑪ 原発巣摘出後、経過観察中の新生児頸部神経芽腫の 1 例（加藤ら）	2017 年 1 月	第 3 回阪奈和小児がん連携施設連絡会
⑫ 入院治療中に refeeding 症候群を発症した神経性食欲不振症の	2015 年 4 月	北摂小児科医会

1 例（加藤ら）		
⑬ 失神を主訴に来院した肺動脈性肺高血圧症の一例（後藤ら）	2015 年 3 月	第 28 回近畿小児科学会
⑭ マイコプラズマの現状と 2011 年度当院マイコプラズマ肺炎入院患児の考察（加藤ら）	2011 年	神戸市小児科医会学術講演会
⑮ 当院における溶連菌感染症の 4 例と溶連菌感染症の治療について（加藤ら）	2011 年	神戸市小児科医会学術講演会
⑯ 急性増悪を反復する特発性慢性脾炎の 1 例（加藤ら）	2011 年 5 月	日本小児科学会兵庫県地方会・総会
（4）所属学会		
① 日本小児科学会；専門医・指導医		
② 日本血液学会；専門医		
③ 日本小児血液・がん学会		
④ 日本造血・免疫細胞療法学会		
⑤ 日本感染症学会		
⑥ 日本癌治療学会		
（5）学術雑誌論文査読	査読の年月	雑誌
① 3-year follow-up of a rare cutaneous intravascular NK/T-cell lymphoma: a case report	2024 年 4 月	Oncology Letters
② Intravascular large B-cell lymphoma diagnosed by skin biopsy from senile hemangioma: A case report with review of the literature and a possible proposal of diagnostic strategy	2024 年 5 月	Molecular and Clinical Oncology
③ Sigma receptors in cancer: where are we standing? A systematic literature review	2024 年 7 月	Biomedical Reports
④ A case report on reducing the primary focus of diffuse large B-cell lymphoma by inhibiting hepatitis B virus	2024 年 7 月	Oncology Letters
⑤ Microvesicles shed from ibrutinib-treated Mantle cell	2024 年 8 月	Biomedical Reports

lymphoma inhibit angiogenesis in vitro		
⑥ Analysis of the Efficacy and Prognostic Factors of Gemcitabine Combined with Oxaliplatin in Non-Hodgkin Lymphoma	2025 年 2 月	Oncology Letters
⑦ Genetic and epigenetic mechanisms associated with child abuse, through a bioinformatic study	2025 年 3 月	International Journal of Epigenetics
(6) 受賞	受賞の年月	学会等
① 奨励賞	2023 年 3 月	広島大学医学部小児科学教室同門 会